

こ ん に ち は



今年も1年お世話になりました

来年もよろしくお祈りします

平成 30年 師走号

2018年も慌しく過ぎていこうとしておりますが、本年も格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

都筑区医師会在宅事業部門は、訪問看護・訪問介護・定期巡回随時対応型訪問介護看護・夜間対応型訪問介護・居宅介護支援・福祉用具事業・看護小規模多機能型居宅介護・在宅医療相談室と8つの事業を行なっています。

今年は、昨年に比べて全事業所ご利用者数を伸ばしております。但し、訪問介護や看護小規模多機能型居宅介護は、職員の人材確保が不十分で、ご相談の事例を全て受けられる状況が、未だ整っておらず、ご迷惑をおかけしております。

私たちの仕事が繁盛することが、社会にとって良いことなのか悪いことなのかはさて置き、ご利用者数が増えているということは、地域の方々にある程度の評価を頂き、地域で療養生活していらっしゃる方々に少しはお役に立てている証ではないかとも思います。

勿論、まだまだ、不十分であることは承知しています。私たち都筑区医師会在宅事業部門は、来年も職員一同、地域の皆様の療養生活を、医療・介護の連携において、心をこめて支援して参ります。何卒、来年も変わりなくご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

私たちのケアの理念
その人の「生きる」を支える
～寄り添い 理解し 尊重する～



良いお年を

都筑区医師会訪問看護ステーション	TEL	045-913-5181
都筑区医師会ヘルパーステーション	TEL	045-913-3577
都筑区医師会24時間在宅ケアステーション	TEL	045-913-3577
都筑区医師会居宅支援センター	TEL	045-910-6327
都筑区医師会福祉用具センター	TEL	045-911-6100
都筑区医師会ナーシングホーム	TEL	045-913-6321

看護・介護・福祉用具・24時間在宅ケア

居宅

FAX 045-911-6700

FAX 045-910-6506

☆☆パソコンから在宅事業部門の活動内容を見ることが出来ます。ぜひご覧下さい☆☆

http://www.tsuzuki-med.org/wp/center/zaitaku_features/

『ヨコハマつづき健康生活ナビ』の『在宅事業部門』からお入り下さい。

健康まめ知識

冬至の料理では「冬至かぼちゃ」が有名ですが、「運盛り」という言葉を知っていますか??冬至に、終わりに「ん」のつく食べ物を食べると縁起がよいとされてきました。さらに言葉の中に2つ「ん」がある7つの食べ物は、特に運を呼び込むと言われています。運盛り7品目は、にんじん・れんこん・なんきん(別名:かぼちゃ)ぎんなん・きんかん・かんでん・うんどん(別名:うどん)です。なぜ「ん」かと言うと・・・「ん」はイロハ順でも最後の字なので、冬至を最後に日が長くなることにかけてのようです。

この7つの食べ物にはカロテン・ビタミンC・食物繊維・炭水化物を含み栄養面からも理にかなっていると言えそうです。1年を締めくくる12月こそ野菜たっぷりを心がけて体の中も大そうじしましょう♪



認知症なび



前回は認知症の症状について、中核症状・行動心理症状についてお話ししました。周囲の人が認知症を正しく理解し、適切に対応することで、ご本人の不安や混乱を和らげることができます。今回は、「徘徊」についてです。認知症の人が一人で外出したり、道に迷ったりすることを徘徊と呼んできましたが、本人は「徘徊しよう」と思っているわけではなく、何らかの目的があつて歩き始めて迷ってしまったり、何かじっとしてられないような理由があつて歩き回ったりしています。このため徘徊という言葉は使用しないという動きが自治体などで広がっています。警察庁が6月14日に公表した「平成29年における行方不明者の状況」によると、2017年に認知症が原因で行方不明となった人は、1万5,863人に上り過去最多を更新。2012年時点では9,607人でしたので、5年間で約1.65倍も増加したことになります。

高齢化の進展と共に認知症の有症者数が増え続ける中、行方不明になる人も年々増加しつつあるのです。しかし、事故や過労・脱水による衰弱など、自他に対する危害の心配もありますので、介護する人は目が離せず、身体的にも精神的にも負担が大きいです。記憶障害・見当識障害、不安やストレスが原因で起こる外出に対する対応は、まず怒らず外出する理由を聞いてみてください。無理に引き留めず、見守ることも必要ですが、それぞれ理由のある外出を止めることは基本的に難しいです。行方不明者の早期発見のために事前登録システムであるSOSネットワークや、12月3日から始まった見守りシール事業もあります。

安心して外出できる街を家族だけで対応しようとせず、専門職に相談し、地域の協力を仰いでください。



☆ ナーシングだより ☆

11月は、マーマセンター北保育園の年長さんが9名で来てくれ、歌をうたってくれました。短い時間でしたが、皆さんのお顔は緩みっぱなしでした。



編集後記

早いもので今年も残すところ1ヶ月となりました。平成最後の師走。風邪等引かないよう気をつけて過ごしたいと思います。

ご意見、ご要望などは、いつでもご遠慮なく、ご連絡いただけますようお願い申し上げます。

913-5181 統括管理者 吉井